

**農業資材審議会飼料分科会飼料安全部会
家畜・養魚用飼料小委員会（第1回）の議事概要**

1 日 時

令和元年 12 月 2 日（月） 14：30～17：00

2 場 所

農林水産省南別館 4 階 消費・安全局第 1 会議室（非公開）

3 出席委員（敬称略・五十音順）

赤松 美紀、上垣 隆一、作田 庄平、永山 敏廣、松井 徹(座長)、村田 英雄、山中 典子、吉永 淳、渡邊 栄喜

4 会議の概要

（1）飼料中の農薬の審査報告書フォーマットについて

飼料中の農薬の審査報告書フォーマットについて、事務局から国際的に整合性のある報告書の内容とすることが説明され、了承された。

（2）～（5）飼料中の農薬（フィプロニル、ペンディメタリン、ヘプタクロル、クロルベンジレート）の規格の改正について

飼料中の農薬（フィプロニル、ペンディメタリン、ヘプタクロル、クロルベンジレート）の成分規格（残留基準）の改正案について審議した結果、原案のとおりで差し支えないとされ、飼料安全部会で審議されることとなった。

（6）対象家畜等に馬を加えることに伴う飼料中の有害物質の規格の設定について

飼料安全法の対象家畜に馬を追加することに伴い、馬の感受性が高いかび毒（フモニシン）の基準値を馬用飼料に設定すること、及び現在使用されていない農薬（汚染物質）の対象とする家畜用飼料に馬用を追加し、牛用飼料の基準値を適用することについて審議した結果、原案のとおりで差し支えないとされた。また、省令改正を行う農薬（汚染物質）については飼料安全部会で審議されることとなった（かび毒は報告事項）。